

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋 建屋カバー残置部等の解体完了について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 1 年 6 月 2 1 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- 1号機では、今後のオペレーティングフロア（以下「オペフロ」※1）上のガレキ等撤去作業に向けて、ダスト飛散対策の信頼性向上、ならびに原子炉建屋（以下「建屋」）内への雨水流入抑制等を目的に、建屋を覆う大型カバーを設置し、大型カバー内でガレキ等撤去作業を実施する計画としています。
- 大型カバーの設置にあたり、事故後に設置・解体した建屋カバーの残置部等が干渉することから、昨年（2020年）12月19日から残置部等の解体作業を開始し、6月19日、当初の計画（※2）通り完了しました。
- 作業期間中においても、オペフロへの飛散防止剤の定期散布を継続実施するとともに、ダストモニタでのダスト濃度連続監視を行っており、ダスト濃度に有意な変動がないことを確認しています。
- 建屋への大型カバー設置工事は、準備作業も含め、2021年度上期の開始を予定しており、引き続き、安全を最優先に、準備作業を進めてまいります。

※1：原子炉建屋最上階

※2：1号機原子炉建屋のガレキ落下防止・緩和対策の完了及び建屋カバー解体の開始について(2020年11月26日)

【参考】 1号機原子炉建屋の状況

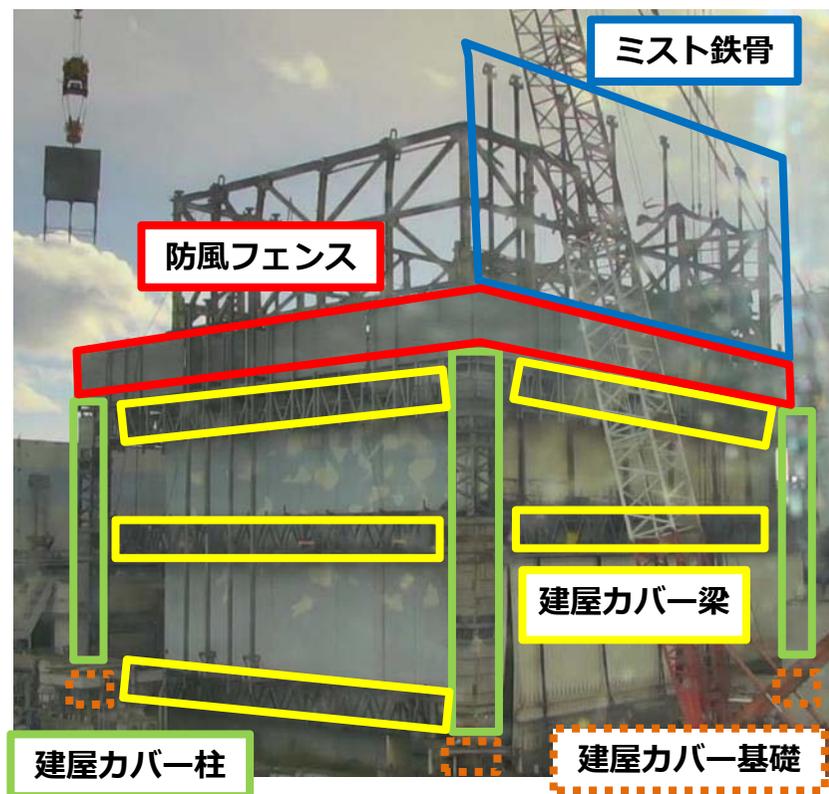


写真1.建屋カバー残置部等 解体作業開始日の状況
(2020年12月19日撮影)



写真2.建屋カバー残置部等 解体作業完了日の状況
(2021年6月19日撮影)

【参考】スケジュール

	2020年度				2021年度						2022年度	2023年度	2024年度	
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	下期			
中長期RM マイルストーン													2023年度頃 大型カバー設置完了	
建屋カバー 残置部等 解体														
大型カバー 設置														

周辺工事との調整や現場状況等を踏まえて、工程は変更となる可能性がある